

# 鍼灸Q&A

患者様から頂くよくある質問をまとめました。  
鍼灸治療受診時の参考にして頂ければと思います。  
その他の質問やご不明な点はスタッフまでお気軽にどうぞ！

## Q.鍼灸は何に効くのでしょうか？

内科、皮膚科、耳鼻咽喉科、婦人科、小児科、眼科、精神科などの疾患全般です。鍼は病気を治すというより心身を正すと言った方がいいと思います。そのためどのような疾患にも対応出来ます。病気ではなく病気を起こしている原因を正していきます

## Q.具体的にはどのような症状の人が受けるのですか？

一例ですが、肩こり・腰痛・膝の痛み・坐骨神経痛・五十肩・腱鞘炎・ムチウチなどの運動器疾患はもちろんの事、風邪・花粉症・喘息・更年期障害・自律神経失調症などの患者様が受診される事が多いです。

## Q.鍼は痛くない？

基本的に痛みを出さないよう刺鍼しますが、患者様の体調やその時の状態によって多少の痛みを感じる場合もあります。

## Q.鍼で感染の心配はないの？

完全滅菌済みの Disposable 鍼（使い捨ての鍼）を1度のみ使用しますので、感染の心配はありません。

## Q.鍼を刺した痕は残らない？

残りません。稀に鍼を刺した場所が赤くなったりする場合がありますが、数時間～1日もあればほとんど消えます。

## Q.鍼の太さってどれくらい？

鍼にも色々な太さ・長さがありますが、当院では太さは直径0.18mm～0.25mm、長さは1cm～3cmの鍼を使用しています。大体皆さんの髪の毛くらいの太さだと考えてください。

## Q.鍼は深く刺すのですか？

基本的には数ミリしか刺しません。深く刺す場合もありますがその場合も使用する鍼自体が長くても3cmしかありませんので、内臓に刺さるほど深く刺すことはありません。

## Q何本も刺すのですか？

当院では『少数鍼』での治療を行っています。一度の治療で刺す鍼の数は多くても3本程度です。

## Q治療の間隔はどのくらい？

これは患者様の状態によって異なってきますが、治療が軌道に乗るまでは週に2~3日程、その後様子を診ながら少しずつ間隔を空けていくのがベストな方法ですが、それが困難な場合は患者様の条件に合わせて治療の間隔を提示させて頂きたいと思えます。

## Qどんな格好で治療を受けるの？

普段着で大丈夫ですが矯正下着やボディースーツなど、体を強く締め付けるものは着用しないでください。なるべくラフな格好で上肢は肘辺り、下肢は膝辺りまで出せるようお願いします。

## Q小児鍼は何歳から対象年齢ですか。

特に対象年齢はありません。0歳から大丈夫です。

## Q小児鍼は、大人の鍼と違うのですか？

治療の考え方は同じです。ただ子供に対しては刺さない鍼を使用します。子供は痛みに対して強い恐怖心を持ちます。治療は怖いものだと思ってしまうと効果が期待出来なくなります。なので刺さずに皮膚に軽く接触させるだけの鍼を使用します。子供の場合はそれでも十分な効果が出ます。

## Q西洋医学（病院での治療）と併用出来ますか？

場合によっては鍼治療だけの方が効果が出る場合がありますが、患者様の要望に合わせて柔軟に対応したいと考えております。

## Q副作用はあるんですか？

ありません。万が一治療の後に具合が悪くなったとしても、その場ですぐ対応しますのでご安心下さい。

## Qお年寄りが受けるイメージがあるのですが？

確かにそのようなイメージはありますね。ただ実際は小さいお子さんから高齢の方まで幅広い年代の方に対して有効な治療ですので、お年寄りだけが受けるわけではありません。